

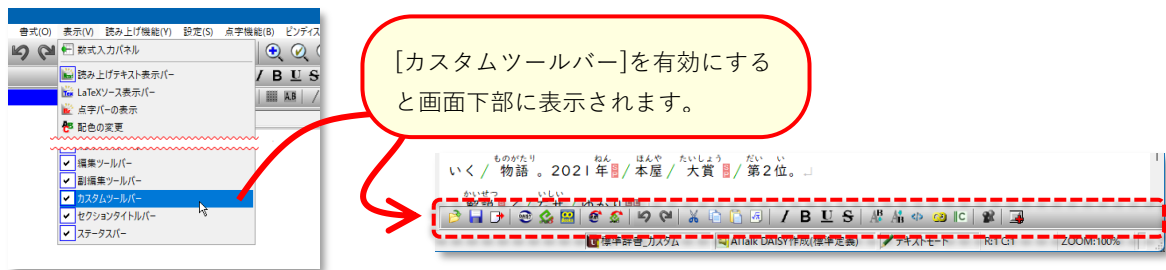
1. カスタムツールバー機能

1. 概要

ChattyInfty3の画面下部(ステータスバーの上段)に新たにツールバーを設け、ユーザーが任意に各種ツールボタンを追加することができます。

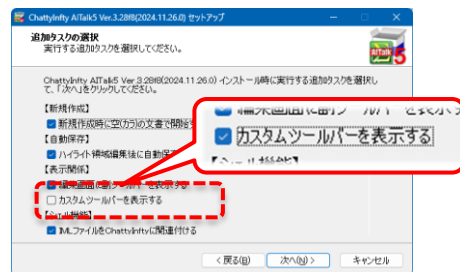
2. カスタムツールバーを表示する

カスタムツールバーを表示するには、[表示]メニューの[カスタムツールバー]の選択することにより画面下部に表示できます。




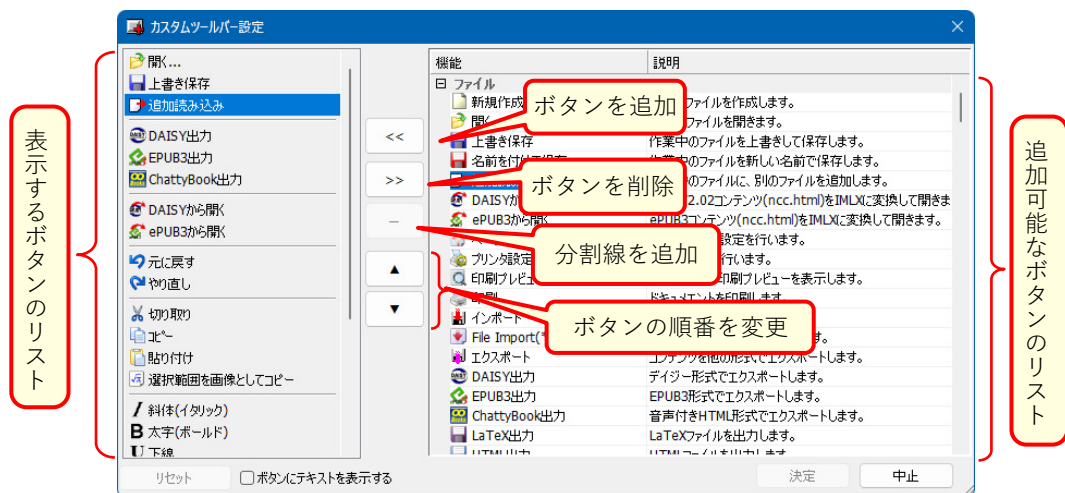
また、**セットアップ時**にもカスタムツールバーの表示を有効にすることができます。

セットアップを実行し、3番目の「追加タスクの選択」画面で、「カスタムツールバーを表示する」の項目にチェックを付けてセットアップを実行します。



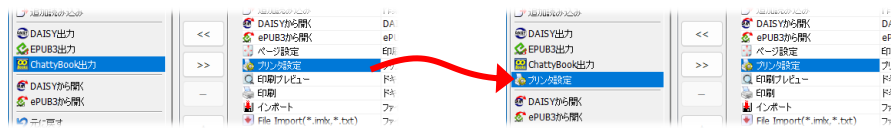
3. ツールバーのカスタマイズ

カスタムツールバーに表示する機能(ボタン)を任意に編集するには、カスタムツールバーの右端にある  (カスタムツールバーを編集) ボタンをクリックして「カスタムツールバーの設定画面」で行います。



※ 画面右の「追加可能なボタンのリスト」はアイテムをダブルクリックしてもボタンを追加することができます。

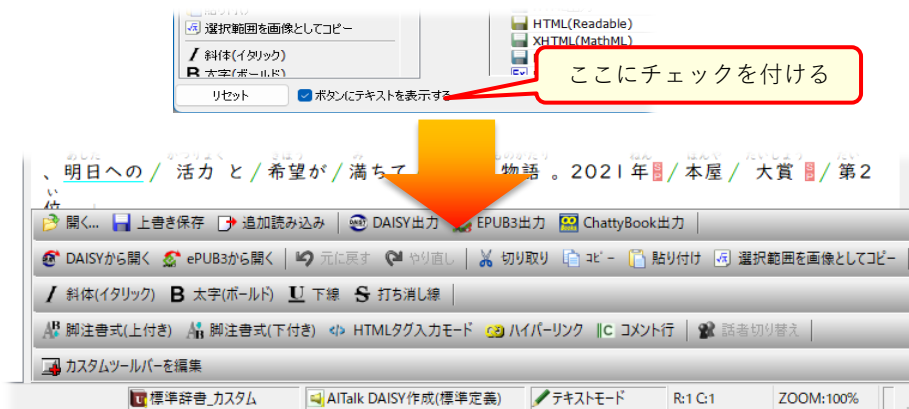
※ ボタンを追加する場合は、画面左の選択項目の下に挿入されます。



※ (カスタムツールバーを編集)ボタンは自動的にカスタムツールバーの最後に追加されます。

4. ボタンにテキストを表示する

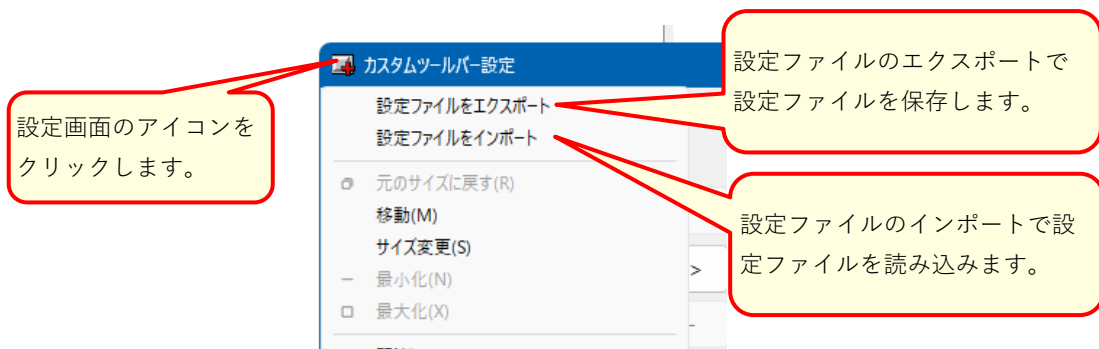
カスタムツールバーの設定画面の「ボタンにテキストを表示する」にチェックをつけると、カスタムツールバーのボタンのアイコンの右側にテキスト(機能の名前)を表示することができます。



※ ボタンにテキストを表示する場合は、カスタムツールバーの表示サイズが大きくなってしまい、代わりに編集画面の領域が狭くなってしまいます。
必要に応じて利用してください。

5. 設定のインポートとエクスポート

カスタムツールバーの設定を他のPCや他の人と共通で利用したい場合に、設定ファイルのエクスポートとインポートが可能です。



2. カーソル移動モード設定

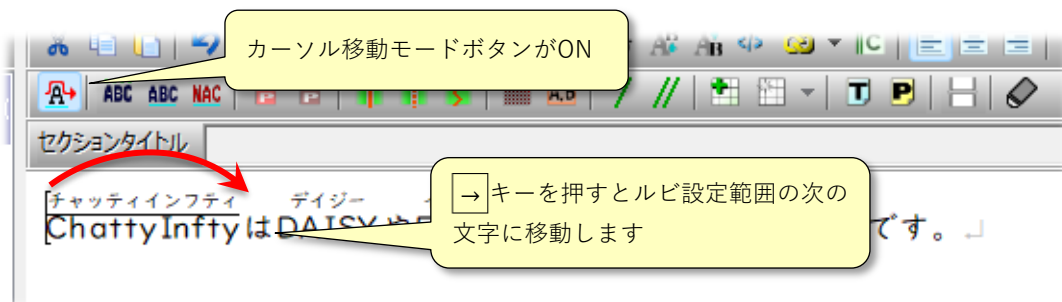
概要

ルビ・読み・話者などの設定範囲に対する右キーによるカーソル移動方法を2つのモードで切り替えることができます。

例えば、ChattyInfty3をインストールした直後の初期状態では、ルビ設定範囲の漢字部分を修正する場合は、**Alt**+**→**キーで漢字の部分にカーソルを移動して修正等を行います。モード切り替えることにより**Alt**キーを使用せずに**→**キーのみでの移動が可能となります。ただし**→**キーを押下する回数が増えますので、好みに応じて切り替えてご使用ください。

操作方法

1つは設定範囲の内部にカーソルと移動せずにスキップして次の文字へカーソルを移動します。



もう一つは、右方向キーにより設定範囲の内部の文字を順番に移動して、次の文字へ移動します。

